

<3月の生活目標> 1年のまとめをしよう

4月にスタートした平成29年度も残りわずかとなりました。子どもたちは、学期ごとに目標を立て、その目標を達成できるように努力をしてきました。できるようになったこと、もう少しがんばらなければならないことなどを振り返ってみましょう。まだ、チャンスはあります。

【平成30年度 4月の予定】

※ 予定ですので、変更されることもあります。

4月の行事予定		
9	月	1学期始業式 第47回入学式 11時頃下校
10	火	短縮4時間 12:15下校 身体測定4・5・6年
11	水	G/S 給食開始(2~6年) 13:50下校 身体測定5組・1・2・3年
12	木	耳鼻科検診 参観懇談5・6年
13	金	1年生を迎える会 視力・聴力6年 委員会
16	月	読G/S 視力・聴力5年
17	火	全国学力学習状況調査 視力・聴力2年 参観・懇談3年・4年
18	水	G/S 1年給食開始 食育の日 視力・聴力3年 参観・懇談5組・2年 懇談1年
19	木	ハ 歯科健診(全) 9:00
20	金	G/S 視力・聴力4年 クラブ活動
23	月	読 眼科検診(全) 読書フェスティバル
24	火	生 避難訓練
25	水	G/S 視力・聴力1年 3年自転車安全教室
26	木	ハ 耳鼻科検診 世話人会・一斉下校
27	金	音 短縮6時間 離任式
講・・・講話朝会      読・・・読書タイム 音・・・音楽朝会      G/S・・・英語タイム 児・・・児童朝会      ハ・・・ハッスルタイム 生・・・生活朝会      (体育朝会・ぶぞうっ子運動) い・・・いきいきタイム 放チ・・・放課後チャレンジ      土チ・・・土曜チャレンジ		

【グローバル・スタディの授業時間増】

平成30年度から「グローバル・スタディ」の授業時間数が増えます。詳しくは、教育委員会からのお手紙をお読みください。授業増に伴い、時間割等を変更してまいります。

【平成30年度の学校閉庁日の設定】

平成30年度から、夏季休業中の8月15日前後にさいたま市全校で学校閉庁日を設定します。この期間は、学校に職員は不在となります。転出入や学校への問い合わせはこの期間外にお願いします。

学校閉庁日における緊急連絡先は、教育委員会になります。

閉庁期間：8月13日(月)～15日(水)

3月の行事予定

1	木	講 参観・懇談5年 6年租税教室	放チ
2	金	い 委員会活動(最終日)	
3	土		土チ
4	日		
5	月	読	
6	火	音 SC・SSW 来校	
7	水	わ 6年生を送る会(5校時)	
8	木	い 世話人会 13:25 一斉下校 13:55 短縮5時間	
9	金	い 安全点検日 防犯ボランティア会議 クラブ活動(最終日)	
10	土		
11	日	南浦和アートフェスタ2018 於:文化センター・南浦和駅	
12	月	読	
13	火	児	
14	水	わ ごみゼロ草取り	
15	木	い 市内中学校卒業証書授与式 代表委員会	
16	金	い クラブ最終日	
17	土		
18	日		
19	月	い 卒業証書授与式予行 給食終了13:50下校 食育の日	
20	火	短縮4時間授業 12:20下校	
21	水	春分の日	
22	木	お別れの式 第46回卒業証書授与式	
23	金	短縮4時間授業 12:20下校 ノーTV・ノーゲームデー	
24	土		
25	日		
26	月	平成29年度修了式 11:45下校	
27	火	学年末休業日	
28	水	学年末休業日	
29	木	学年末休業日	
30	金	学年末休業日	
31	土	学年末休業日	
講・・・講話朝会      読・・・読書タイム 音・・・音楽朝会      わ・・・わくわくタイム 児・・・児童朝会      ハ・・・ハッスルタイム 生・・・生活朝会      (体育朝会・ぶぞうっ子運動) い・・・いきいきタイム 放チ・・・放課後チャレンジ      土チ・・・土曜チャレンジ			

年度はじめに配付した行事予定等プリントの一部で「市内中学校卒業証書授与式」が13日(火)となっていました。お詫びし、訂正いたします。  
15日(木)に挙行いたします。

学校だより平成30年3月号



# 文蔵小通信

さいたま市立文蔵小学校

〒336-0025 さいたま市南区文蔵5-16-29

TEL 863-0721 FAX 836-1583

## 新たな学びの実現に向けて

校長 西畑 孔夫

学区内の路地を歩くと、ところどころでウメのさわやかな香りが漂っています。晩秋からじっと永い眠りについた学校のサクラの芽もよく見ると、すでにかすかに膨らみ始めています。満開のサクラをくぐるのは、去りゆく卒業生でしょうか不安と希望いっぱいの新入生でしょうか。

さて、学校教育は今、大きな変化の時期の中にあります。東京オリンピック／パラリンピックが行われる2020年の新学習指導要領全面実施に向け、基本的な考え方やカリキュラムなどの様々な準備が行われています。

基本的な考え方とは、これまでの学校教育の在り方・考え方を大きく変えるものです。「何を学ぶか」だけでなく、「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」が特に重視されるようになります。これは全く新しい発想というわけではありませんが、どちらかという今までは知識や技能の量的・質的な習得に重点が置かれる傾向がありました。しかし、めまぐるしく変化・進化する社会や科学技術の流れを受け、これからの教育は、身に付けた知識・技能を基にそれを活用する力や物事を自己解決する力を身に付けさせることが一層重要視されるようになります。

その手法としてあげられているのが、すべての教科で『アクティブ・ラーニングの視点(主体的・対話的で深い学び)』を取り入れた授業改善です。具体的には、グループ討論、ディベート、調査学習、結果発表などの授業場面がイメージされます。これらの「主体的な学び」は、自ら考える力を育てるのにたいへん効果があると思われまます。

学校では、様々な場面でこのような指導を取り入れていくこととなります。本校では、これまでの国語科を中心とした国語力向上の研究で培った成果を発展・継承させ、新たな課題に向けて取り組んでいきたいと思ひます。

この一年間、保護者、地域の皆様から頂いた多くのご支援とご協力に心より感謝申し上げますとともに、次年度も、文蔵小学校の子どもたちの健やかな成長のため、共に手を携えていきたいと存じます。よろしくお願ひいたします。



<調査学習の一場面>